

3. 調査から得られた結果



1. 探求テーマ設定の理由

三重県のお茶に興味があり、飲むこと以外にお茶を活用できないかと考えました。そこで引き継ぎを選択しました。

①6月14日



入浴料づくりスタート!!先輩から教わった入浴料の作り方で初めて作ってみました!!水の量の調節が難しく泥団子になったしまいました...さらに溶かしてもあまりシユワシユワしませんでした...

②8月18日



①自分たちがすりつぶした粉
②水沢で作った粉
③着色を使った荒い茶葉
④スーパーで買った粉末を型にそれぞれ入れて入浴料を作ってみました!

②8月18日



いなべ市のマル信緑香園さんにいただいたペーストを使って入浴料を作ってみました!!が、結果はきれいなお茶の緑ではなく茶色くなってしまいました

③9月12日



左の写真はマル信緑香園さんでいただいた入浴料を参考に出来上がった入浴料をお茶パックの中に入れてみました!!お風呂に入れたときにシユワシユワの泡がパックからうまく出てきませんでした。

④9月14日



作り方大幅チェンジ★初めて着色料を作って中心にパックを入れました。匂いはありませんでしたが、すぐにシユワシユワと溶けました。

お茶の効果
体臭予防、ニキビ
乾燥肌の人に効果的!
リラックス効果、血圧効果
作用、肌の弾力up!
育毛



5月26日 かぶせ茶カフェ

四日市茶業振興センターさんからかぶせ茶カフェを紹介していただき、美味しいお茶とお菓子を食べました。そこで、入浴料を作るコツを訪ねたところ、いなべのマル信緑香園さんを紹介していただきました。お茶でアクセサリを作っている同級生の方にどういう思いを込めて商品を作っているのかをお聞きしました。



5月27日 お茶摘み

入浴料を作るにあたってまずは自分たちでお茶摘みをしました。お茶摘みをした後は摘んだお茶を使って製茶しました。



7月21日 マル信緑香園

かぶせ茶カフェさんから紹介していただいたいなべ市のマル信緑香園さんへ入浴料のアドバイスを貰いに訪れました。

アドバイスしてもらったこと

- ・入浴料を作るときに水を入れると長持ちしないこと
- ・お茶の葉をすりつぶしたとしても、入浴料にしたときに溶けきれない

9月17日 ワークショップ

四日市茶業振興センターで小学生を対象とした茶葉を使って入浴料を作るワークショップが開かれました。まずセンター併設されている畑から茶葉を手で摘むことから体験し、電子レンジで葉を加熱して乾燥させた茶葉を手で揉むと一気に香りが立ちました。その後、入浴料作りを楽しみながら一緒に作りました。



4. 結果から導き出した解決策・提案

アドバイス

入浴料を作るときに水を入れると、長持ちしない。
お茶の葉は入浴料にしたときに溶けきれない。

解決策・提案

入浴料を作るときに水ではなく、霧吹きを使うことにしました。
粉末緑茶、マル信緑香園さんで頂いたペーストを使ってみました。

5. 活動を通したまとめ・総括

四日市茶業振興センターさん、マル信緑香園さん、かぶせ茶カフェさんの方々に協力していただいお茶を使った入浴料を作ることができ、お茶を飲むこと以外にも活用できる方法を知りました。4ヶ月間試行錯誤を繰り返し自分たちが思い描いた完成形まで持っていけました。お茶離れが進む今、ワークショップでは、小学生の子たちと入浴料と一緒に作ることで地域資源を活用し、いろいろなお茶の魅力を伝え、発信することができました。

作り方

- (材料)
- 重曹:クエン酸=2:1
 - 食紅 適量
 - 水 少量
 - (今回は霧吹き2~4プッシュ)
 - お茶 2グラム
 - お茶パック 1枚
 - サランラップ



step1 重曹とクエン酸、食紅を入れよく混ぜます ⚠️食紅は水を入れると色が濃くなるので入れすぎ注意!!

step2 ギリギリ固まるくらいの硬さになるまで水を調節しながら混ぜます(硬さは粘土くらい)

step3 サランラップを広げ、うすく広げます

step4 お茶を入れたお茶パックを小さく丸め真ん中へのせます

step5 お茶パックがかくれるよ隠れるように包み、しばらくおいたら完成です

